

●はじめに

みらいのこども舎は、「地域の自然や人との関わりの中で生きことを楽しむ」
「こどもの時間を十分に味わう」
「親子が共に学び合える場づくり」を理念に、

島の自然や地域とのつながりを活かしたプログラムを通し、こども達の個性を尊重しながら、心身ともに健やかに過ごせる環境づくりを目指し、2019年4月より活動をスタートした自然保育団体です。2023年3月には広島県「ひろしま自然保育認証制度」に認証されました。

こどもの成長過程において、自分の感情（喜怒哀楽）、意欲（やってみたいという気持ち）を持ち、好奇心（面白そうだと感じる気持ち）を育む時間は、これから広い世界で生きていく上で大事な「原体験」となると考えます。

そのために、時間を細かく分けないプログラムや自然の中で過ごせる環境を整え、こども時代に「こどもの時間」すなわち、自分のしたいことを一人で、または仲間と共にじっくり味わうことを大切にしています。

こども達一人一人が豊かな想像力/創造力の素をたくさん吸収出来るように、興味を持ったことをとことん探求し、問い続け、満足感や達成感を自ら得て行くという積み重ねを大切にしたいと思います。

何かが「出来る／出来ない」ということではなく、「自分の感情、意欲、好奇心に素直である」ということを通して、自己肯定感や他者への寛容性、「自分で考え、決める」という力を育んでいきます。

●クラス

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------|
| ・おひさま組（預かり） | 対象年齢：満3歳より就学前まで | 定員：15人程度 |
| ・わかば組（親子参加） | 対象年齢：0歳～就学前 | 定員：15組程度 |
| ・虹組（預かり / 親子参加） | 対象年齢：小学生以上（応相談） | 定員：5人程度 |

●活動日

- 月～金曜日（参加日数、曜日選択可能）
＊虹組は月・金曜日のみ
＊春、夏、冬休みは、公立小学校の日程に準じて決定します。

●活動拠点

その日の活動テーマやプログラム、天候等に応じて、向島内外の山、畑、森、海岸他、洋らんセンター、マリヌユースセンターなどで自然保育や野外保育と呼ばれる自然体験を大切に活動しています。また、高見小学校前の畑を「グリーンハウスフィールド（GHF）」と名付け、活動拠点の1つとして整備し、畑しごとや季節折々の自然に触れて遊んだり、江奥（洋らんセンター近く）の古民家がある果樹畑の丘を「フルーツヒルズ（FH）」と名付け、島では貴重な昔ながらの里山の雰囲気味わえるフィールドとして整備を進めています。

グリーンハウスフィールド（GHF）	住所：尾道市向島町江奥1783
フルーツヒルズ（FH）	住所：尾道市向島町江奥3387-2

●運営母体

NPO法人むかいしまseeds内「みらいのこども舎」運営部によって運営されています。

- ・運営部（教育方針、保育のあり方を考え、安心、安全に運営していくためのチーム）
- ・保育メンバー（こども達の成長を見守る幼稚園教諭もしくは保育士の有資格者、または子育て経験豊富な方）
- ・講師（みらいのこども舎の理念を体現し、色々なことを教えてくれる、うみ・やま・しまの先生）

運営部：保育メンバー：園長／青山路巳
リーダー・サブリーダー／屋敷輝、上土井和歌子、向井真珠、小田原貴子
広報担当／杉谷紗香、事務担当／高野哲成、舟木耕太

- ・事務所 住所：〒722-0062 広島県尾道市向東町1013-6 クリの文具内 NPO法人むかいしまseeds

●日々の活動の中で大切にすること

【地域の自然や人との関わりの中で生きることを楽しむ】

- ・海、山、畑など島の自然の中で、身体を使う、見る、触る、驚くなど、五感を通した学びを大切にします。
- ・野外活動や散歩を通して自分の足で歩くことを日常的に取り入れ、健康な身体の基盤を作ります。また、気候の変化や土に触れることを通して、強い身体（体温調整や免疫力）を育みます。
- ・地元で取れた旬の無農薬野菜や果物、旬の魚を食事に取り入れたり、自分たちで調理したりすることで、命を頂くということをより身近に感じられるように努めます。
- ・様々な働き方／生き方をされている方を講師に迎えたり、ご近所の方や他の保護者の方と交流したり、多様な個性、価値観や考え方に触れ、見聞きしただけでは得難い感動や学び、気づきを大切にします。

【こどもの時間を十分に味わう】

- ・自分のしたいことを一人で／仲間と共にじっくり味わうことを大切にします。
- ・こどものファンタジーを大事にし、想像力／創造力を育みます。
- ・こどもの声や想いに耳を傾け、寄り添い、本人の意志を尊重します。感情（喜怒哀楽）、意欲（やってみたいという気持ち）、好奇心（おもしろそうだと感じる気持ち）を解放出来る見守り方、場づくりに努めます。
- ・四季の変化や生き物の生態を先生に、「なぜ」「どうして」「すごい！」と、能動的／受動的に考えを深める経験を積みます。
- ・縦割りクラスや親子組による大きな家族のような異年齢／親以外との大人との関わり合いや学び合いの中で過ごします。

【親子が共に学び合える場づくり】

- ・季節の手しごと、掃除、料理、木工・創作など、四季折々のことや、暮らしに必要なものを自らつくり出すなど、生活にまつわる様々なことを遊びながら身に付けていきます。
- ・畑で野菜を育てたり、海で魚介類や海藻を取ったり、山で筍を掘ったり、様々な体験を通して、自然の恵みや作り手の方への感謝の気持ちを育みます。
- ・火起こしや雨水の活用、コンポストトイレなど、ライフラインがストップした時への対処方法に親しみます。
- ・参観日の代わりに親子参加のピクニックやワークショップなどを開催します。
- ・日常的に絵本や歌、挨拶や簡単なゲームで英語を取り入れます。また、色々な文化に触れることによって、多様性への寛容力を育みます。
- ・親子でフィールドの整備（草刈り、剪定）やDIY、畑作業など様々なことに挑戦して頂けます。

○1週間の過ごし方

こども達一人一人がその季節・その日・その時間にやりたいことに没頭出来る「こどもの時間」を十分に味わえることを基本に、暮らしのリズムを作っていくことと、色々な出会いから世界が広がる原体験になればという想いで曜日ごとに活動テーマを設定しています。※活動テーマはあくまで目安で季節や巡り合わせの中でテーマ以外の活動も行います。

月	手しごと・木工	草木染め、編み物、梅仕事、味噌作りなど日本の季節の文化や手しごとに触れる。端材など様々な材料を用いて木工、創作に親しむ。
火	探究・探検	それぞれの気持ちや思いを聴き、海や山へ散歩したり、フィールドで思いっきり走ったり、泥遊びをしたり、自分のやりたいことを大切にしつつ、他者とも調和的に過ごすことを大切にします。
水	クッキング・畑	火を起こして、ご飯を炊き、旬の食材を使って季節の食事作り自分達の口に入るものを自分達で作ります。畑仕事を通じて土に触れ、作物に親しみます。
木	探究・探検	それぞれの気持ちや思いを聴き、海や山へ散歩したり、フィールドで思いっきり走ったり、泥遊びをしたり、自分のやりたいことを大切にしつつ、他者とも調和的に過ごすことを大切にします。
金	アート・音楽	水彩、製作、わらべ歌、音楽など色々な表現に親しむ 英語など言語や文化の多様性に触れる

○1日の過ごし方（基本）

＜おひさま組、虹組＞	9：00～9：30 集合時間
	10：00 朝の集まり、季節の歌や手遊び、絵本読み、今日のお話など
	10：15 自由あそび、活動プログラム
	11：30 お昼ご飯
	12：00 自由遊び
	14：00 帰る前の絵本や手遊び
	14：50 帰りのあいさつ
	15：00 解散&お迎え時間

＜わかば組＞	10:00	集合時間	
	10:15	自由遊び	（活動内容は、おひさま組に準ずる）
	11:30	お昼ご飯	
	13:00	シェア会	
	13:30	解散時間	（以降、自由解散）

●欠席について

- ＊欠席の場合は、わかり次第なるべく早くご連絡下さい。
- ＊体調不良などによる当日欠席の連絡や遅刻の連絡などはなるべく9時までにご連絡ください。
- 連絡先：担当リーダーにLINEメッセージ、もしくは電話にて
- ＊欠席される場合は、当月内の別の日に振り替えることができます。

●単発参加について

- ＊参加の場合は、お昼ご飯や活動に関する準備のため、わかり次第担当曜日リーダーに直接LINEメッセージ等でご連絡下さい。
- ＊当日参加も可能です。但し、活動に関する準備物が足りない場合もありますのでご了承ください。

●お昼ご飯

- ・給食は地元で取れた無農薬野菜や果物、旬の魚などを取り入れ、使用のお米は無農薬。使う調味料は古式伝来・化学調味料無添加。良質のものが手に入りにくい乳製品や卵、お肉などは基本的に使いません。
- ・クッキングの日には、みんなで火を起し、羽釜でお米を炊いて、野菜を切ってお汁などを作ります。食材は無農薬、調味料は無添加のものを使用します。一緒に作ることが食育につながり、一緒に作ったものをみんなで食べる楽しさを味わいます。

（月）野菜の給食 （火・木・金）弁当持参 （水）クッキング

●基本の持ち物

- ・帽子、水筒、お皿／空のお弁当箱、お箸、お手拭き、手ぬぐい、ビニール袋、シート、着替え一式をリュックに入れてご参加下さい。持ち物には忘れずに名前を書いてください。
- ＊本人の様子は、基本的にはその日に口頭でお知らせします。1学期、2学期の節目で希望者に個人面談を実施します。

●服装

- ・制服はありません。体調や季節、状況に応じた服装選びを経験し、様々な環境への対応力を身に付けます。
- ・動きやすい服、汚れてもよい服、歩きやすい靴でご参加下さい。着替えは毎回ご持参下さい。
- ・お子さんの身体に合ったリュックや斜めがけカバンなど両手の空くものを選んでください。
- ・洋服や持ち物はなるべくシンプルなデザインのものを選んで下さい。

●交通手段について

- ・送迎バスはありません。徒歩、自転車、自家用車等による送迎でお越し下さい。駐車場あり。
- ・フルーツヒルズの駐車場を利用される時は駐車許可証をダッシュボードに掲示ください。駐車許可証は入舎時にお渡します。
- ・フルーツヒルズの駐車場は、必ず指定の場所をご利用ください。なお、必ず保護者がお子さんを保育者へ受け渡すようお願いします。指定の駐車場以外の場所（例えばフルーツヒルズ入口付近など）に車を一時停止してお子さんだけの乗降をすることはやめてください。

●入舎手続きについて

- ・入舎願書を受領後に面談をさせていただきます。みらいのこども舎の活動理念や想いについて改めてご説明させていただきます、活動方針にご納得頂いた上で、入舎料をご納付頂いた時点で入舎手続き完了とさせていただきます。
- ※特別な事情がある場合を除いて入舎料の返金は致しかねます。ご了承ください。

●諸経費（税込）

- ・毎月のお支払い金額は月末締めでメールにてお知らせします。

・入舎料 および更新料

<入舎料>	
虹組（預かり／親子参加）	20,000円
おひさま組（預かり）	20,000円
わかば組（親子参加）	10,000円
<更新料>	
おひさま組から虹組への更新料	10,000円
わかば組からおひさま組への更新料	10,000円

＊わかば組の2人目以降のお子さんが0～1歳の間は無料です。

・保育料 / 利用料

おひさま組（預かり）				虹組（預かり）			
1人目		2人目以降		1人目		2人目以降／OBOG	
月謝	週1日	9,000	7,000	月謝	週1日	7,000	5,500
	週2日	16,000	13,000		週2日	13,000	10,000
	週3日	21,000	15,000				
	週4日	26,000	19,000				
	週5日	30,000	21,000				
単発		3,500	2,500	単発		2,500	2,000

わかば組、虹組（親子参加）			
1人目		2人目以降／OBOG	
月謝	週1日	3,500	2,000
	週2日	6,000	3,000
	週3日	8,000	4,000
	週4日	9,000	5,000
	週5日	10,000	6,000
単発		1,500	1,000

＊曜日ごとに月謝と単発は併用可能です。

＊コース変更（月謝 or 単発）は学期ごとでお願いします。

＊わかば組の2人目以降のお子さんが0～1歳の間は無料です。

＊その他、活動に必要な材料費などは別途経費としてご請求させていただきます。

＊週5の方は2人目以降、割引がございます。（同時在籍時）

・お昼ご飯おやつ代

おひさま・虹組	月	給食 350円／回
	水	クッキング 350円／回

＊（水）は活動の中でクッキングをします。

＊（火・木・金）お弁当をご持参下さい。

わかば組	月	給食 こども（1歳～）350円／回、 大人600円／回
	水	クッキング こども（1歳～）350円／回、 大人600円／回

＊（水）は活動の中で昼食作りをします。

＊（火・木・金）はお弁当をご持参下さい。

＊ おやつ代 400円／月

・保険料 スポーツ安全保険 800円／年

- ・体験料 おひさま組／虹組（預かり） 3,500円／人（給食費・おやつ代込）
わかば組／虹組（親子参加） 1,500円／人＋給食費別途（大人1名600円 2歳児以上1名400円）
＊4月以外（月）GHFのみ 1回 体験可能
＊わかば組の2人目以降のお子さんが0～1歳の間は無料です。

●延長保育 対応時間 15:00～16:00

16時まで 30分 500円 16時以降 30分 750円

＊保育メンバーの都合上、基本は16時までの対応となります

＊お申し込みは、前日までに各曜日の担当リーダーに直接ご相談ください。

●ホリデーショートステイ（県外在住の方の短期・長期滞在時の受け入れ）

＊諸経費は滞在期間によって異なるのでお問い合わせください。

●安全面について

- ・活動実施前に、活動場所、保育メンバー、講師、活動テーマをお伝えし、ご納得頂いた上でご参加頂けます。
- ・当日の運営体制については、常に考え方やルールを公開しながら、不足する部分の改善を図ります。万が一の事故、緊急時に備え、対処計画を立て、定期的に訓練を実施します。
- ・毎回、実施後の報告を行います。お気付きの点、ご意見などを是非お聞かせ下さい。
- ・講師、保育者、運営部、ご興味のある保護者の方を対象に、定期的に安全講習を受講しスキルアップを図ります。

応急救護 尾道海技学院 中田先生

引率者研修 日本レクリエーション協会 (<https://www.recreation.jp/shikaku/>) などを予定しています。

●免責事項

活動は非形式的教育と呼ばれる体験を中心としたもので、安全に関して細心の注意を払いますが、自然の中における子ども達の自由な行動もできる限り保証したいと考えています。従って、擦り傷・切り傷もあるかもしれませんが、万が一事故などが起きた場合には応急処置を施し適切な医療機関に取り次ぎます。傷害保険にも加入しますが、補償に関してはその保険の範囲内でしかご対応は致しかねます。活動の趣旨をご理解の上、ご了承頂けますようお願い申し上げます。

●会員（サポーター）制度について

R7年度より、みらいのこども舎はNPO法人むかいしまseedsの事業部として活動しており、運営部メンバーと保護者会員で協力・支え合いながら進めております。保護者の皆さまは、是非入会をご検討ください。会員になるかどうかは任意です。賛助会員やマンスリーサポーターも随時募集しております

保護者会員 1口 500円 / 年

賛助会員 個人1口 5,000円 / 年

法人1口 10,000円 / 年

マンスリーサポーター 寄付サイト Syncable（シンカブル）よりお願いします

＊正会員

- 1 会費は総会の開催、資料作成などの事務費に当てさせていただきます。
- 2 運営部から年度ごとの事業報告をさせていただきます。
- 3 総会にご参加頂いた時に議決権を持って頂きます。

＊賛助会員・マンスリーサポーター

- 1 会費・寄付金は運営資金全般に当てさせていただきます。
- 2 運営部から年度ごとの事業報告をさせていただきます。
- 3 ホームページにお名前を掲載させていただきます。（希望者のみ）

●ご支援について

尾道から幼児教育、保育に新たな選択肢をつくるための活動を応援して下さる方を募集しております。活動のための設備、備品、運営に必要な資金のご支援や作業のお手伝いも大変助かります。口コミやSNSなどでの情報拡散にもご協力お願い致します。

【お問い合わせ】

おひさま組、虹組について：青山（080-5027-8891）

わかば組について：上土井（080-6312-8371）

事務担当：舟木・高野

電話窓口：高野（090-5241-5184）

メール：mirainokodomosha@gmail.com

みらいのこども舎 ホームページ：<https://www.miraino-kodomosha.com>

NPO法人むかいしまseeds ホームページ：<https://mukaishimaseeds.com/>